

## アプリケーションカタログ プラント水中のカルシウム

関連業界	:	プラスチック・ゴム
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	光度滴定法/キレート滴定
関連規格	:	なし

### 1. 概要

プラント水中のカルシウムの定量は、試料に純水と 10% チオ硫酸ナトリウム溶液を加えた後、45% 水酸化カリウム溶液を加えて pH を 13 に調整し、さらに 5% トリエタノールアミン溶液と NN 指示薬を加え、0.01mol/L EDTA 溶液で滴定し、指示薬の変色により得られた滴定曲線上の変曲点を終点とします。

EDTA 溶液の滴定量からカルシウム濃度を算出します。

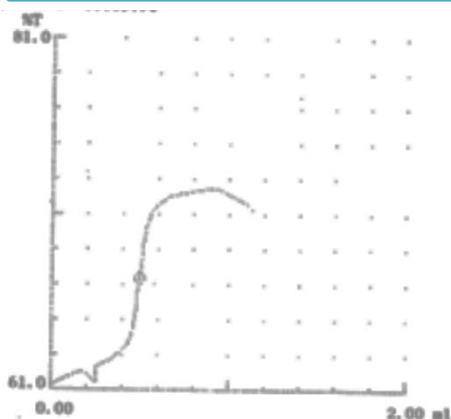
### 2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: PTA)
電極	:	光度センサ (フィルタ波長 530nm)

### 3. 試薬

滴定液	:	0.01mol/L EDTA 溶液
滴定溶媒	:	純水
添加試薬	:	10% チオ硫酸ナトリウム溶液 45% 水酸化カリウム溶液 5% トリエタノールアミン溶液
指示薬	:	NN 指示薬

### 4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	Sample (g)	Titer (mL)	Conc. (ppm)
1	47.9503	0.5015	4.2170

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>